



藍様だこぞ

お世話した○○に

夢中になこぞ

甘々したい♡

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止





藍様だこ  
お世話した○○に  
夢中になこ  
甘々したい♡

気まぐれな  
化け猫

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入、閲覧禁止





紫様!!

なんですかそれは!

なんなのこと?

はてはて

とぼけないで下さい!  
その横の!



つ…連れて  
きちゃった…♡

へへ

ちょっとなに普通に  
犯罪犯してるんですか!!  
誘拐ですよ誘拐!



その子供は  
なんですか!!

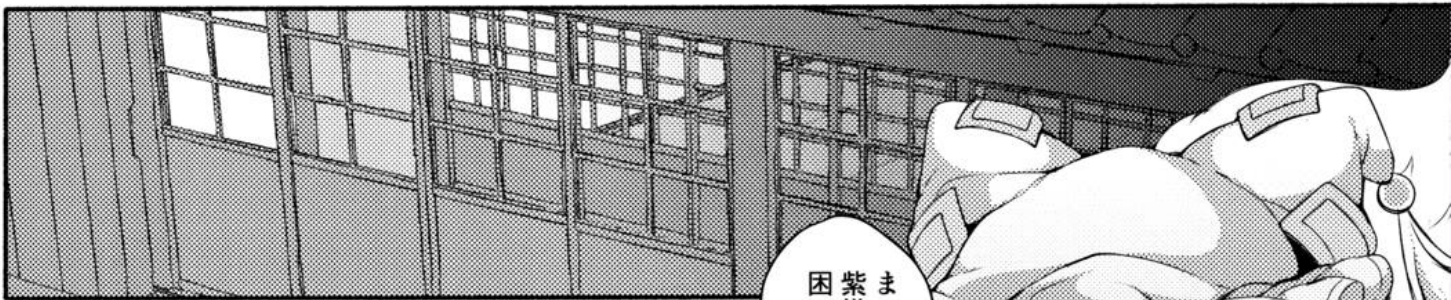
人間の子供よ?

そんなの見れば  
わかります!

どうしたのかと  
聞いているのです!

ちよん









いつも一人だった  
僕の遊び相手に  
なってくれてて……

とっても  
楽しかったです

どうりで最近  
あっちこっち  
遊びまわっていると  
思ったら……



それに……

僕……  
家族いらないから……

！



しかしだな……  
こんな所にさらってくる  
なんて度が過ぎている

ご……ごめんなさいっ  
僕がここに来たいって  
わがまま言ったんです……

安全な妖怪ばかり  
でもないんだぞ  
お前の家族だって  
心配するだろう



……

なんだ……？  
この……

無性に母性を  
くすぐられるような  
感覚は……っ！！

キーン♡

？

なんだかっても世話を  
してやりたくなる……！！





せめてこの一晚…  
出来る限りの事を  
してやろう…!!

す、すまない…  
私は傷つくことを  
言ったな

とりあえず  
お風呂に入るか

体が冷えていては  
心も温まらぬ

私も一緒に入ろう

え…一緒…!?



遠慮する必要はない  
こう見えてお世話係は  
慣れているのだ

隅々まで丁寧に  
洗ってあげるぞ

自己紹介が遅れたな  
私は八雲藍  
好きに呼んで  
くれて構わない

腕。

えっえ…!!





さあ  
服を脱いで

いいや  
あの…!

なにを恥ずかし  
がっている

だっ…  
だっ…!

ぼく…っ



男…だから…っ

あ

あ



こ…これはもしや  
おいなりさん!?

初めて見た…

男と関わることなど  
ほとんどないからな…  
性別という存在をすっかり  
忘れていたぞ…

ドーン



あ

あ

あ

しかし…なんだ  
思っていたより  
プリプリしていて  
可愛いじゃないか…

もっとこう…  
凶悪的なものかと…



これなら私でも  
世話ができるぞ…!

ふふふ  
問題ないぞ

私は大人の  
女性だからな

ふんふん  
まじと…!



ほら椅子に座れ

ア

あ…





痛かったりしたら  
ちゃんと言うんだぞ

う...うん...

あ...  
人間の耳はここに  
あるんだったな  
自分と違うから  
中々新鮮だ

大丈夫か？  
泡とか耳に  
入ってないか？

ほら  
濡れた前髪が目  
に入ってしまうぞ

む...  
ん...



恥ずかしいの  
だろう？

前は見ないから  
安心するとい



さ、体も洗うぞ！

え!?  
かっ体は...っ  
大丈夫です...!



段々楽しく  
なってきたぞ♪

たまにはこういうのも  
悪くないな





ほらっ  
おいなりさんも  
洗うぞ♡

もう少しこっちに  
寄るといい



それじゃあ  
前を〜

あ…スポンジだと  
痛いかもしれないな

ちゃんと洗えないかも  
しれないが手にしよう

あああああつ!



ま…ま…  
ま…ま…

ま…ま…  
ま…ま…



私が全部綺麗に  
してやろう

よく揉んでさすって…  
じっくりゆっくり…

ココは恐らく  
蒸れやすいだろう  
念入りに洗わないと  
いけないな







ここはデリケートなところだから...

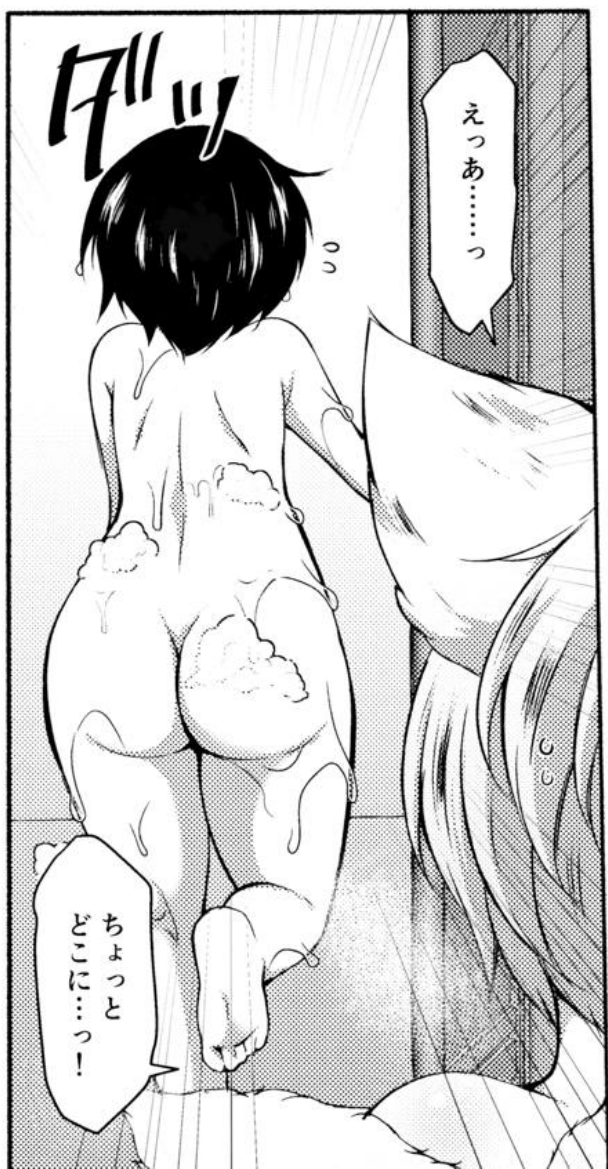
扱いは慎重に...

...ん？  
なんだか手に収まらなくなって...



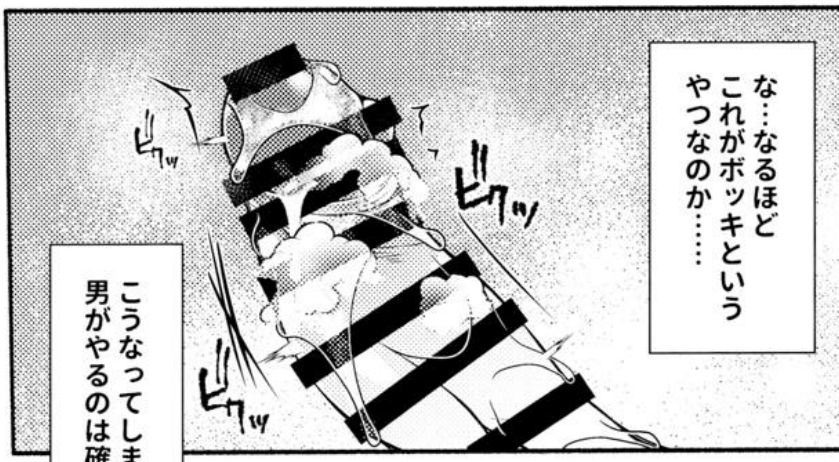
!!!  
こ...これは...

さっきの倍くらいのお大きさにしてしまった!



えっあ.....

ちょっとどじな...っ!



な...なるほどこれがポッキというやつなのか...



こうなってしまうたら男がやるのは確か...



おっ





待て!

まだ体が濡れているのに  
外に出たら風邪をひくだろ!

ああ床までこんな  
びちょびちょに…

寝室まで  
きてしまったか



少年…??



わあああっ  
こゝないで下さご…!

あついた!

だめだ!  
ちゃんと体も拭いて  
髪も乾かさないと!

ほら布団も  
濡れるから!

早くこっちに…





ふえり!  
ら、藍お姉さん!!



見…  
見ないで…っ!

ああ…この子は  
コレを見て欲しく  
なかったのだな

これは気が回らず  
可哀想なことをした…

こ…かま…ま…



では早く治めて  
やらないと…

私が…



そうすればコレは  
収まるはず……!!



確か…気持ちよくなると  
セーエキが出るから…



と、とりあえず  
口に入れてみたが…

具体的にどうしたら  
いいのかさっぱりだな…





だ…だが…

先程と同じように  
触ったり  
舐めたりしているが…



これ…  
気持ちいいの…？

あっあ…っ  
らん、おねえさ…っ！

いっ…  
いっちやいそ…っ！

ふえ？



んあ…！





私にもできた！  
これで……っ

ど…どうだ？  
これでもう  
恥ずかしくは……

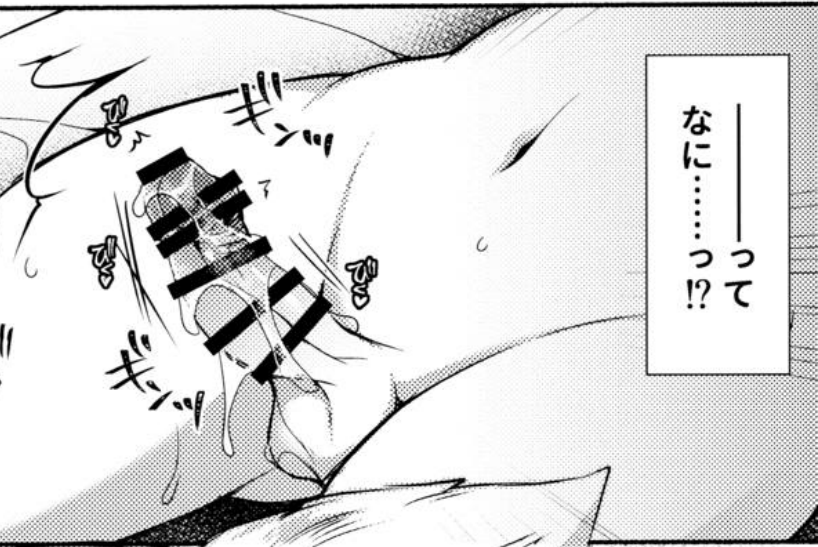


これがセーエキ…  
なのか…？

こっこれは…！  
思っていたよりネバナバ  
しているのだな…！



全然小さく  
なっていないっ！！



——っ  
なに……っ！？



まるでメスを誘って  
いるかのように  
鼻を刺激してくる…っ

それにこの濃厚な  
オスの臭い…っ

これは……



大きくなって  
いるような……っ

むしろその…  
先程よりも…っ





ら…  
藍おねえさ…

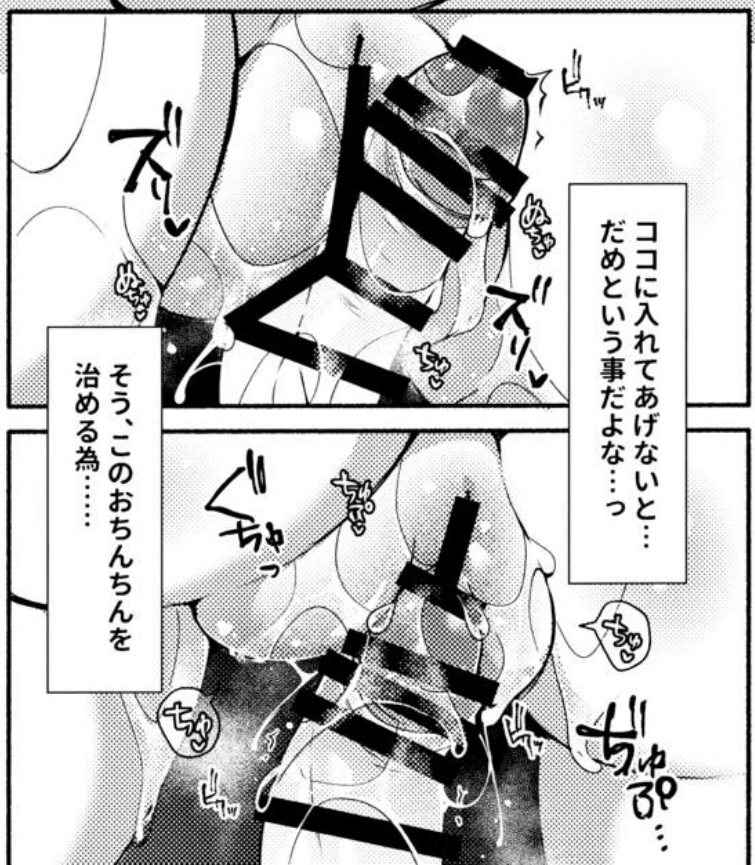
だ…大丈夫だ…っ  
すぐに、治めて  
やるからな…っ

!!

私のまんこが疼く…  
きつとこれは…



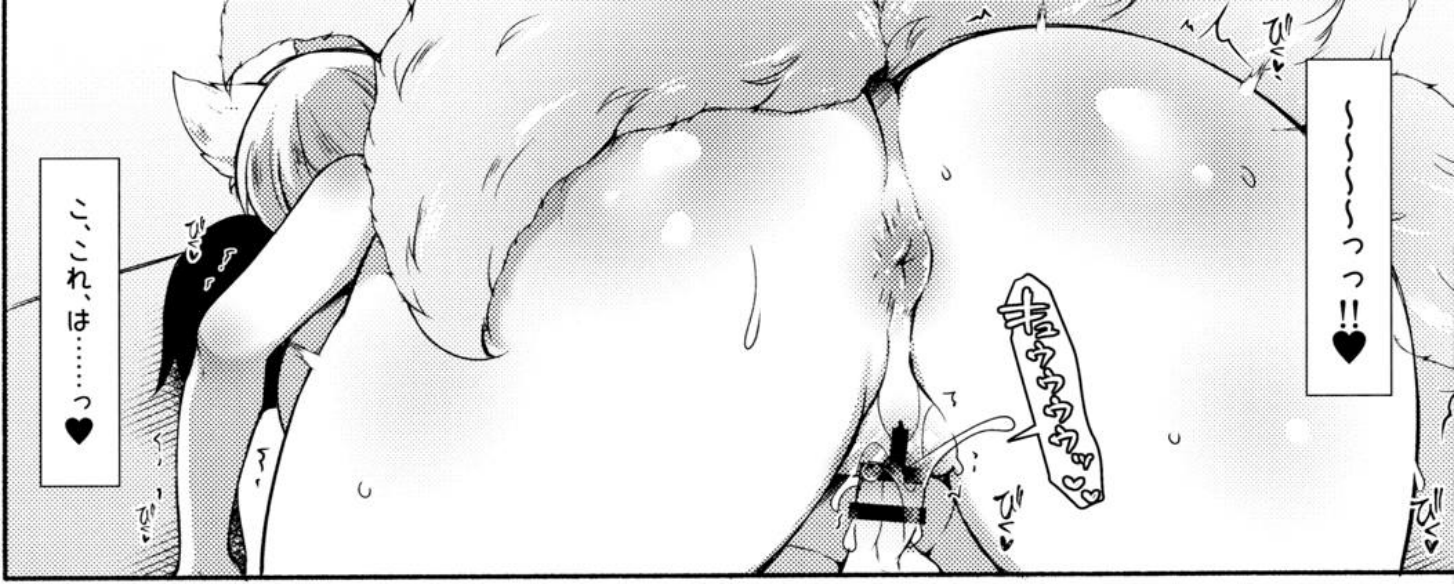
「おちんちん…っ」♡



ココに入れてあげないと…  
だめという事だよな…っ

そう、「のおちんちんを  
治める為…っ





~~~~~っっっ♡

~~~~~っっっ♡



入れた直後に一瞬目眩が...っ

子供ちゃんほだからと少し油断した...っ



おっ奥まで...っ♡

ズボズボッ...♡



わ、私がこんなんでどうするんだ...!

早くおちんちんを静めてやらねば...っ♡

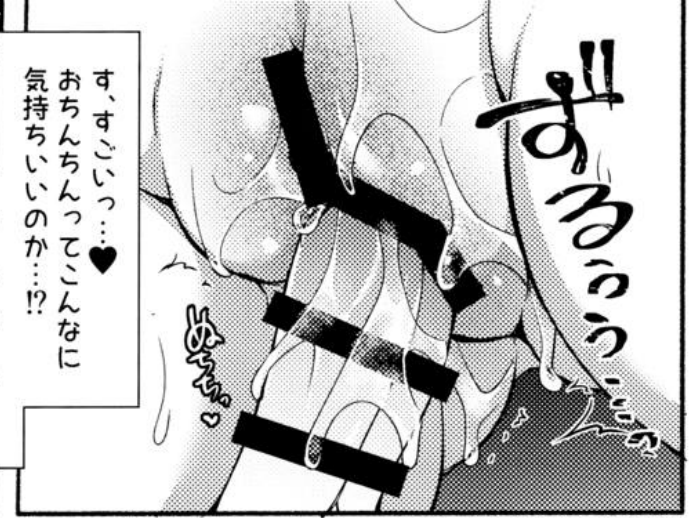
もつと奥までおちんちんをズボズボして...っ





ズンズンするっ♡

す、すこいっ♡  
おちんちんってこんなに  
気持ちいいのか!!  
おまんこが…っ  
こすられて…っ♡

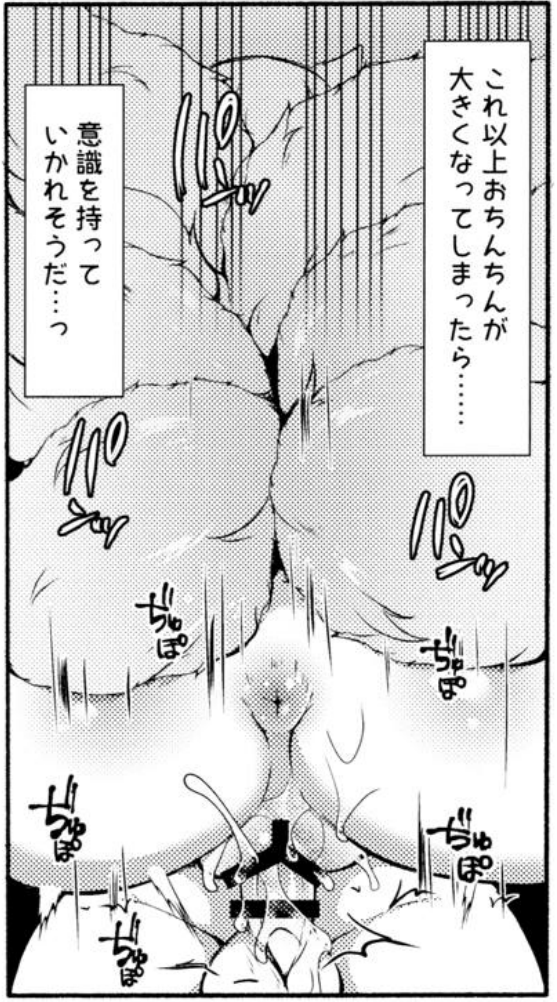


ズンズン



大きく…♡

……っ



意識を持って  
いかれそうだ…っ

これ以上おちんちんが  
大きくなってしまったら…



もっと…  
大きく…っ♡



あああっ♡  
何をしているのだ私はっ  
腰を打ちつけながら  
子供の乳首に  
しゃぶりつくなんて…っ

これではまるで私が  
おちんちんを欲しがってるだけの  
ケダモノじゃないかっ♡

こんな独りよがりな  
行為はダメだ…っ

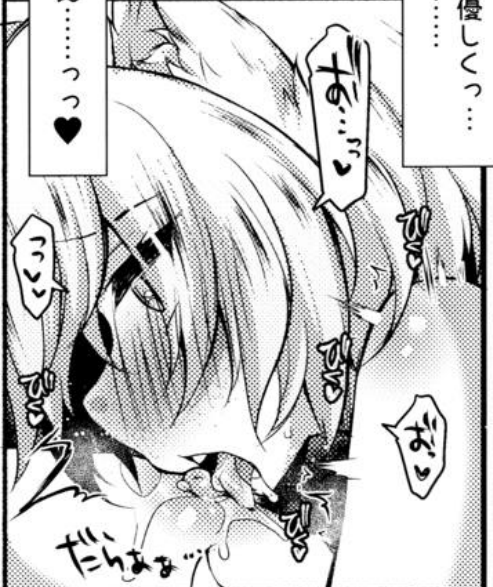
おれや  
おれや

そう私は…  
こいつのおちんちんを  
治めないといけないのだからっ♡

おちんちん…っ

もっと大きくなって  
そんな事考えてはだめだっ♡  
だからもっと優しく…  
私の快楽など…

かん、がえ…っ♡



むっむりっ♡♡



ビクビクおちんちんの  
反応がクセになりそうだ…っ♡  
腰が止まらないっ♡♡

ら…藍  
おねえ、さん…っ!







世話するなんて... 私には.....

だっだがっ 止まらなくてっ♡ お前のおちんちんが すごく気持ちよくてっ♡



す、すまない... 苦しいか...??



あ... ち、違うんです...

え...



な、なんだと...?

キューン

でも我慢 できなくて.....



もっとして欲しいけど されちゃったらまた 出ちやいそうで.....



きもちよすぎてる... ぽ、ぽく...どうしたら いいのか...??

そんな事を  
気にして  
いたのか？

ア...

可愛い顔して  
やはり男の子  
なのだ♥

はは

あ...

存分に  
甘えるといい♥

いいんだぞ...  
私を好きなようにして

ふん





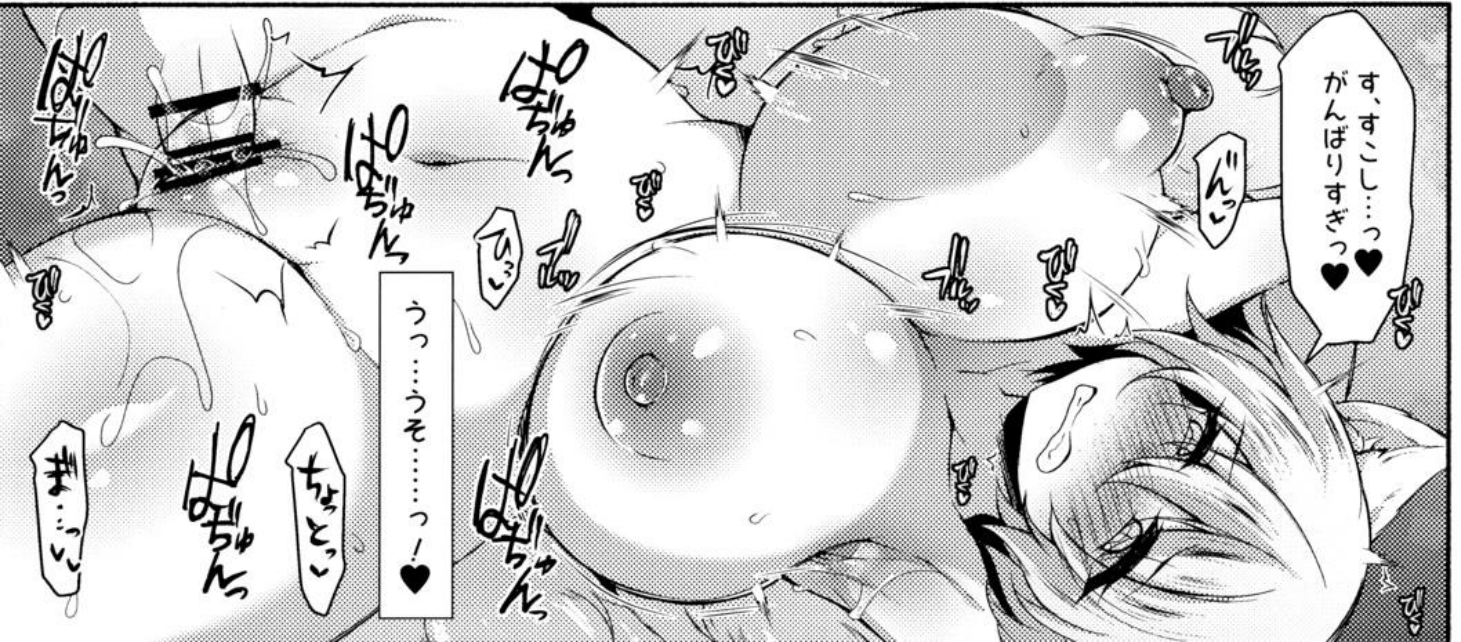
これなら…  
私も少しは保護者  
らしくできるか…っ

私のおっぱいを  
気に入ったみたいで  
嬉しいぞ…♥  
たんと味わうといい♥

ふふっ♥  
必死に吸い付いて  
健気だな♥



ちゅ…  
ちゅ…  
ちゅっ…待て…っ♥



す、すし…っ♥  
がんばりすぎっ♥

うっ…うそ…っ…♥



自分で動くのと  
動かれるのって…  
こんなに違うのかっ♡



子供ちゃんぽなの…  
ちゃんと奥まで  
打ち付けてくる…っ！

まるでまんこを  
グリグリ削られて  
いるようだ…っ♡



こんな…  
これではまる…っ

声…出る…っ♡



ただのセックス…っ♡♡

だ、めだっ♡  
これ以上は…っ♡  
っ♡  
っ♡

藍お姉さん…っ  
僕もうっ  
イっちゃう…っ！

びしょ











# あとがき

この度は「藍様だってお世話した〇〇に夢中になって  
甘々したい♡」を見て頂いてありがとうございます。  
珍しく長めのタイトルとなりましたが、内容がわかりやすい  
かなー? という感じです。

藍様 描くのは非常に楽しかったのですが、何度も  
思いましたね。「しほ°はいるのか?」と...

しかし私がしほ°好きな°で描きました。お尻とか  
見たかった人 スミマセン...

中々 100点満点では終わらせません。  
でも°を°が°楽しい。同人°楽しい。





## 奥 付

|         |                                  |
|---------|----------------------------------|
| 発行日     | 2018.5.6 (博麗神社例大祭第15回)           |
| 発行サークル  | 気まぐれな化け猫                         |
| 発行者     | ジュニガタ                            |
| twitter | @kima1221                        |
| mail    | jyenigata63.bakeneko12@gmail.com |
| 印刷      | くりえい社様                           |

- ・この本は個人的に作られた非公式ファンブックです。
- ・この本は同好者の間だけで楽しむために作られた二次創作の同人誌です。
- ・原作者様・出版社様とは一切関係ありません。
- ・ネットオークション、フリマアプリ等での転売はご遠慮ください。
- ・この本はR-18です。18歳未満の方の閲覧、購入は固くお断りいたします。